

第12期青葉区民会議

自然・環境部会

加茂 千津子 様

平成30年9月13日に文書でご要望いただいた件について、次のとおりお答えします。

平成31年度横浜市予算に対する要望・提案

青葉区民会議 自然・環境部会

【意見・要望一覧】

1. 「(仮称)恩田の市民の森」の整備が進み、開園されることを要望いたします。
2. 青葉区版「水と緑のウォーキングマップ」の作成を要望します。
3. ウォーキングイベントの時にミニ解説をするガイドをつけることを要望します。
4. 市が尾駅から寺家ふるさと村までの鶴見川沿いの散策路を、青葉区が推奨するウォーキングコースとして位置づけ整備することを要望します。
5. 環境創造局のホームページで紹介されている寺家ふるさと村への交通手段に、東急田園都市線市が尾駅より鶴見川沿いを歩いて寺家ふるさと村に行く散策コースを追記することを要望します。

1. 「(仮称)恩田の市民の森」の整備が進み、開園されることを要望いたします。

青葉区内では寺家ふるさと村のふるさとの森と共に恩田地域の森は次世代に引継ぎたい豊かな緑と考えています。この貴重な自然を子供達や多くの市民に知っていただき、景観や植物の豊かさだけでなく、自然の中の森の役割について理解してもらいたいと考えています。森の姿を知って楽しみ、地域から親しまれる森となることを期待しています。開園された時には関心のある市民も森づくり、保全活動に参加出来るようなプログラムの計画を要望します。開園に向けて進められている準備(散策路や森の維持管理)について、進捗状況を教えてください。

【回答】

御要望いただきました「(仮称)恩田市民の森」につきましては、現在、市民の森契約を締結した土地について、開園に向けた準備を進めています。樹林地のもつ形態を生かし、自然に近い環境の中で散策などを楽しんでいただけるように、区域の拡大に向けた取組も進めており、今後、地域住民をはじめとする市民の方々と、意見交換を行いながら、散策路等の具体的な計画を作っていきます。

開園後の維持管理にあたっては、多様な動植物の生息や利用者への安全確保等の良好な樹林地の育成を図るため、地域の方々を中心とした市民の森愛護会の結成について、調整を進めてまいります。

横浜市環境創造局緑地保全推進課担当課長 坂井 和洋

(緑地保全推進課 電話：045-671-3832 FAX：045-224-6627)

横浜市環境創造局みどりアップ推進課担当課長 景山 敦樹

(みどりアップ推進課 電話：045-671-2810 FAX：045-224-6627)

## 2. 青葉区版「水と緑のウォーキングマップ」の作成を要望します。

青葉区の地形は田園都市線の駅周辺の都市部と、3本の川（鶴見川、早淵川、恩田川）、寺家ふるさと村と恩田地域の森に代表される森、街路樹の多い並木道、緑豊かな多数の公園が特徴と思います。現在保健活動推進委員の活躍で31のウォーキングマップが作成され、活用されていると聞きます。

区民のために青葉区全体の水と緑の状況（水辺と森）が一目で分かりやすく示された、その地図をガイドブックにして区内をウォーキングできるような案内地図の作成を要望します。（ネットの地図は多数公開されていますが、冊子または大きな地図を要望します）

### 【回答】

青葉区では平成23年度に、青葉区保健活動推進委員会と横浜美術大学が連携し、区内16のウォーキングコースを紹介したマップ「毎日歩こう！ウォーキング青葉」を発行しています。このマップは、1種類のリーフレットに1コースを掲載したもので、16種類作成しています。23年度当初は、このマップに加えて全16コースを掲載した冊子も発行していましたが、ウォーキングの際の持ち歩きやすさを考慮し、現在は1コースずつ掲載したリーフレットのみを作成しています。

現在のところ、全コースを掲載した冊子を再度発行する予定はありませんが、区内に多数あるウォーキングコースの位置や距離等の概要が一目でわかるようなマップを作成し、青葉区ホームページ等で公表しました。

横浜市青葉区福祉保健課長 滝本 潔

（福祉保健課 電話：045-978-2438 FAX：045-978-2419）

## 3. ウォーキングイベントの時にミニ解説をするガイドをつけること要望します。

市内には「市民の森」が整備され、近年ウォーキングイベントが開催されることが多くなりました。せっかくの機会ですのでウォーキングの途中の休憩時に参加者に森についてのお話（市民の森のしくみ、みどりを保全する意味、みどりアップ計画について）をする企画は意義のある事と思います。

### 【回答】

本市では「横浜みどりアップ計画」に基づき、市民の緑の保全に対する関心・理解を深めることを目的に、「みどりアップ健康ウォーキング」など樹林地の魅力を伝え、体験し、気持ちよく体を動かすイベントを実施しています。

実施にあたっては、横浜みどりアップ計画の内容を参加者に説明しておりますが、市民の森等の維持管理を行っている愛護会の方々に日々の取組についてご説明いただくなど、充実した内容となるよう努めていきます。

横浜市環境創造局みどりアップ推進課担当課長 景山 敦樹

（みどりアップ推進課 電話：045-671-2810 FAX：045-224-6627）

4. 市が尾駅から寺家ふるさと村までの鶴見川沿いの散策路を、青葉区が推奨するウォーキングコースとして位置づけ整備することを要望します。

田園風景や雑木林が広がる寺家ふるさと村は、四季おりおりの水と緑の景観を楽しめる青葉区を代表する大変人気のある里山（市民の森）です。

寺家ふるさと村へのアクセスは、自家用車で訪れる人が多く、その他青葉台駅などからのバス便利用、そして鶴見川沿いを歩いて入るコースがあります。鶴見川沿いコースは最近の健康志向もあり、個人やグループで歩いて寺家を訪れる人々が増えているようです。

田園都市線の市が尾駅西口を出て、左へ少し進むとそこは鶴見川（谷本川）。川沿いの道を上流方向に進み青葉区役所を右手に見ながら歩くと、市ヶ尾高校前の「水辺の広場」を過ぎるところから鶴見川沿いは四季の変化が感じられる田園風景が広がります。

寺家川との合流地点を左に入ってしばらく進むとみどり豊かな寺家ふるさと村に到着です。

新しく策定された「青葉区まちづくり指針」では「水と緑の環境を維持・発展・創造させるまちづくり」が重要施策の一つとして書かれています。

この水と緑に親しめ、水鳥や魚など多様な生き物達とも出会えるこのコースを青葉区が「寺家ふるさと村への推奨する散策路」の一つとして位置づけ、案内板や道標の設置、散策路マップの作成などを推進・広報していただくことを要望します。

#### 【回答】

青葉区では、市が尾駅周辺地区バリアフリー基本構想に基づき、市が尾駅周辺地区の案内サインの改善を行うこととしています。

市が尾駅西口の地図案内サインを改善する際に、鶴見川沿いを通り、寺家ふるさと村へ向かうルートについて、案内を記載することを予定しています。

横浜市青葉区区政推進課担当課長 吉田 和重

（区政推進課 電話：045-978-2217 FAX：045-978-2410）

青葉区ホームページでは、区内44か所のウォーキングコースを紹介していますが、このうち「荏田西ウォーキングコース」が、市が尾駅から寺家ふるさと村まで歩くコースとなっています。また青葉区では、青葉区保健活動推進員会と横浜美術大学が連携し、区内16のウォーキングコースを紹介したマップ「毎日歩こう！ウォーキング青葉」を発行しています。このマップの「寺家・鴨志田里山めぐりコース」では寺家ふるさと村周辺をめぐるコースを、また「市が尾史跡めぐりコース」「川沿いと並木道を歩くコース」では鶴見川沿いを歩くコースを紹介しています。

横浜市青葉区福祉保健課長 滝本 潔

（福祉保健課 電話：045-978-2438 FAX：045-978-2419）

5. 環境創造局のホームページで紹介されている寺家ふるさと村への交通手段に、東急田園都市線市が尾駅より鶴見川沿いを歩いて寺家ふるさと村に行く散策コースを追記することを要望します。

インターネットで青葉区内唯一の市民の森である「寺家ふるさと村（寺家ふるさとの森）」を検索すると横浜市環境創造局が紹介する「寺家ふるさと村」の案内ページが出てきます。この中で、寺家への交通案内として、電車・バス、自動車でのアクセスが紹介されています。

これに加えて、徒歩で「市が尾駅」から鶴見川沿いの道を「寺家ふるさと村」へ行くコースを加えていただくことを要望します。

現在、寺家を訪れる人々のアクセス手段は自家用車が一番多いようですが、休日には駐車場は満車状態になり、村内の狭い道に車を止める人も見かけます。

鶴見川沿いコースは最近の健康志向もあり、個人やグループで歩いて寺家を訪れる人々が増えているようです。水と緑に親しめ、多様な生き物達とも出会えるこのコースを加え、案内することは意義のあることと思います。

また、市が管理運営を委託している「寺家ふるさと村四季の家管理運営委員会」が作成している四季の家ホームページの「交通機関」に、上述の川沿い散策コースを追記する事を要望します。

#### 【加えていただきたい文例】

徒歩

・田園都市線の市が尾駅西口を出て、左へ少し進むと鶴見川。川沿いの道を上流方向に進み四季の変化が感じられる田園風景を見ながら歩くと常盤橋に。上流に向かって左側の道を少し進み河内橋を過ぎると寺家川との合流地点に。左に入って寺家側沿いをしばらく進むと寺家ふるさと村です。（約4km、1時間）

#### 【回答】

本市では平成29年度に、鶴見川沿いに寺家ふるさと村への案内看板を設置するなど、市民の皆様が寺家ふるさと村を訪れやすい環境づくりを進めています。

今回御要望いただきました「東急田園都市線市が尾駅」から徒歩で向かう散策コースの追記についても、寺家ふるさと村を訪れやすい環境づくりのひとつとして、ホームページへの掲載を検討させていただきます。あわせて、総合案内所である「寺家ふるさと村四季の家」を運営している「寺家ふるさと村四季の家管理運営委員会」とも、アクセス方法の周知について調整してまいります。

横浜市環境創造局農政進課長 水谷 誠

（農政推進課 電話：045-671-2635 FAX：045-664-4425）

平成31年3月26日

（広聴第30-900014号）